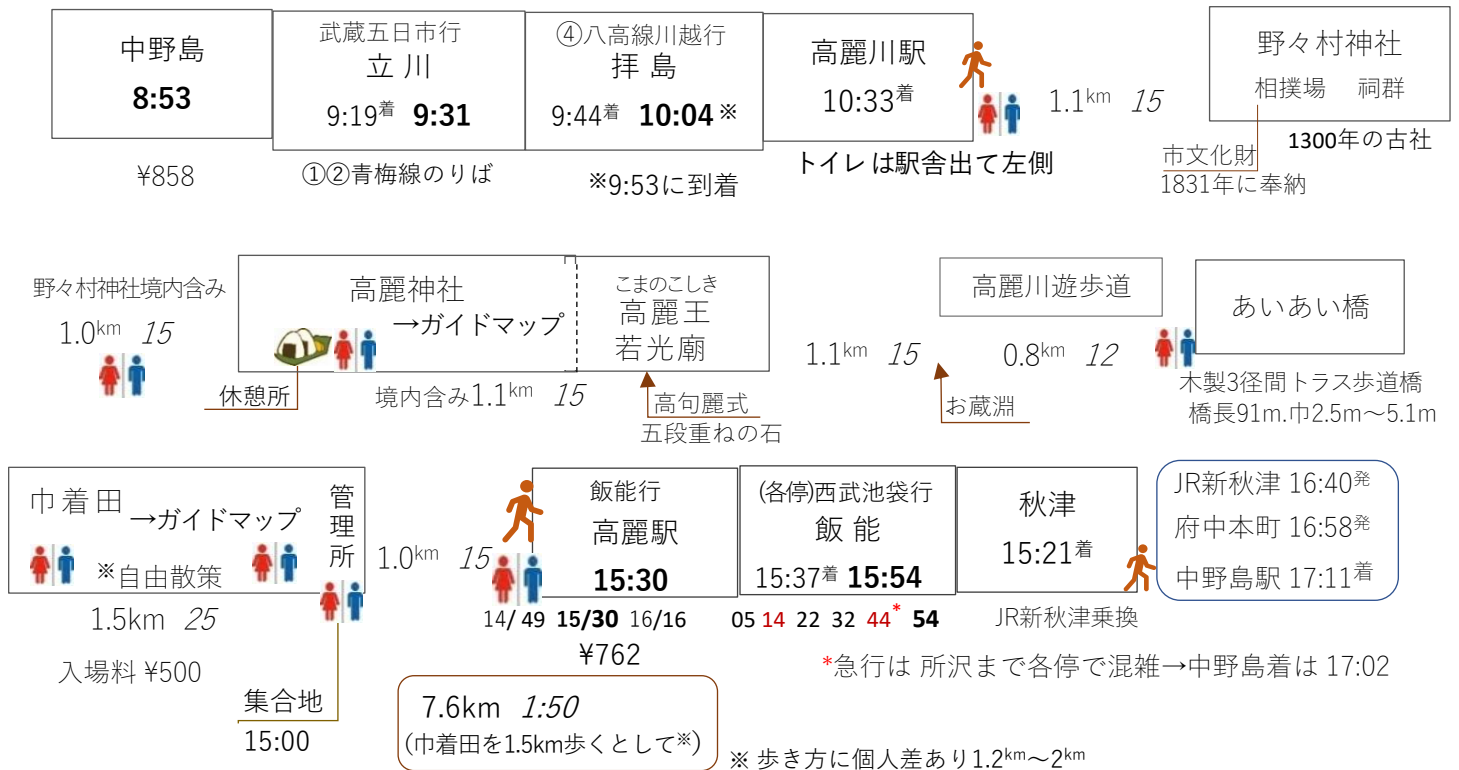


# 高麗神社からヒガンバナの巾着田

担当 松永 090-1609-5814

[期日] 23年10月2日(月)  
 [集合] 中野島駅 8:48  
 [昼食] 弁当

斜数字 休憩等を含まない概略実歩行時間  
 km 坂,階段等を考慮しない地図上の概算水平距離



**コース概要** 出世神社・子孫繁栄神社として多くの参拝者がある高麗郷のシンボル高麗神社から雑木林の下に500万本のヒガンバナが咲く巾着田へ、花と歴史のコースです。巾着田へのツアーバス来場の時間帯を避けた計画とし、JR高麗川駅スタート～1300年の歴史をもつ野々宮神社～高麗神社～高麗神社の祭神若光廟～高麗川遊歩道～あいあい橋～花の巾着田～西武高麗駅へ、地図上の水平距離約7.6kmの平地歩きです。エスケープはありません

**昼食** 弁当。高麗神社の東屋、満席の場合は高麗神社休憩所を予定しています

**高麗神社** 祭神は高麗王若光。若光は高句麗が唐新羅の連合軍に滅ぼされたとき(668年)、我が国への難民で東国に移された1800人をよくまとめて未開の荒地の開拓を指揮し、死後は高麗大明神として崇められました。明治になって大明神→高麗神社へ。神職は1300年60代を高麗家が務め、6人の総理大臣など多くの著名人が参拝したことから出世神社・子孫繁栄神社として崇められ、離れた地ながら年30万人の参拝者があります。高麗家住宅は国の重要文化財

**將軍標** 朝鮮半島では、魔除けのための異形相の人面の下に漢字が刻まれた木柱が村落の入口に設置されていました。高麗神社のものは従来の木製のものが朽ちて、2005年在日大韓国民団から再寄贈された花崗岩製の將軍標

**巾着田** 高麗川の蛇行の形が巾着に似ていることから巾着田と呼ばれています。今では田んぼ→雑木林の下に500万本以上のヒガンバナが咲く巾着田として知られ、30万人/開花時期、25千人/ピーク日の来場者があります。また、コスモスの花でも知られており、種が蒔かれた年のコスモスに出会えばラッキー！ **入園料 ¥500** 出入りokの終日券



春の高麗川遊歩道



コスモスが咲いた年の巾着田



雑木林のヒガンバナ



あいあい橋からの眺め



# マップ-高麗神社から巾着田





# 巾着田ガイドマップ



# 高麗神社ガイドマップ

